

第 1 5 回 地 域 医 療 構 想 に 関 す る W G	資 料
平 成 3 0 年 7 月 2 0 日	2 - 2

# 地域医療構想における学識経験者との関わり

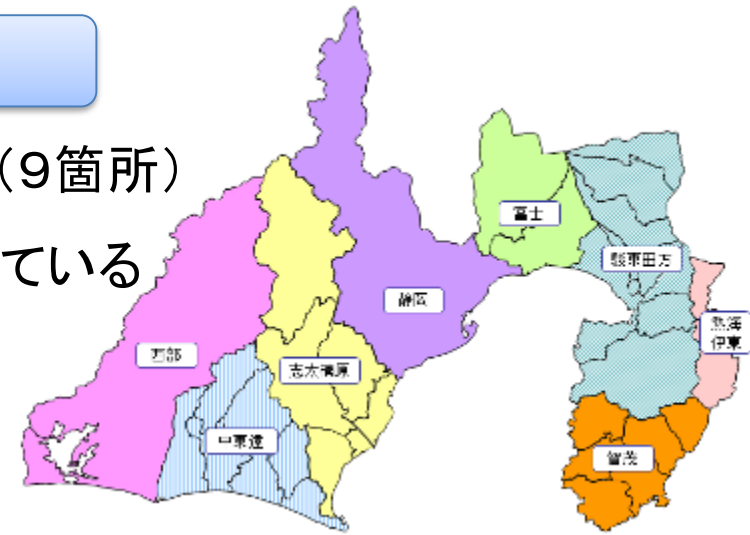
---

静岡県健康福祉部  
医療健康局医療政策課

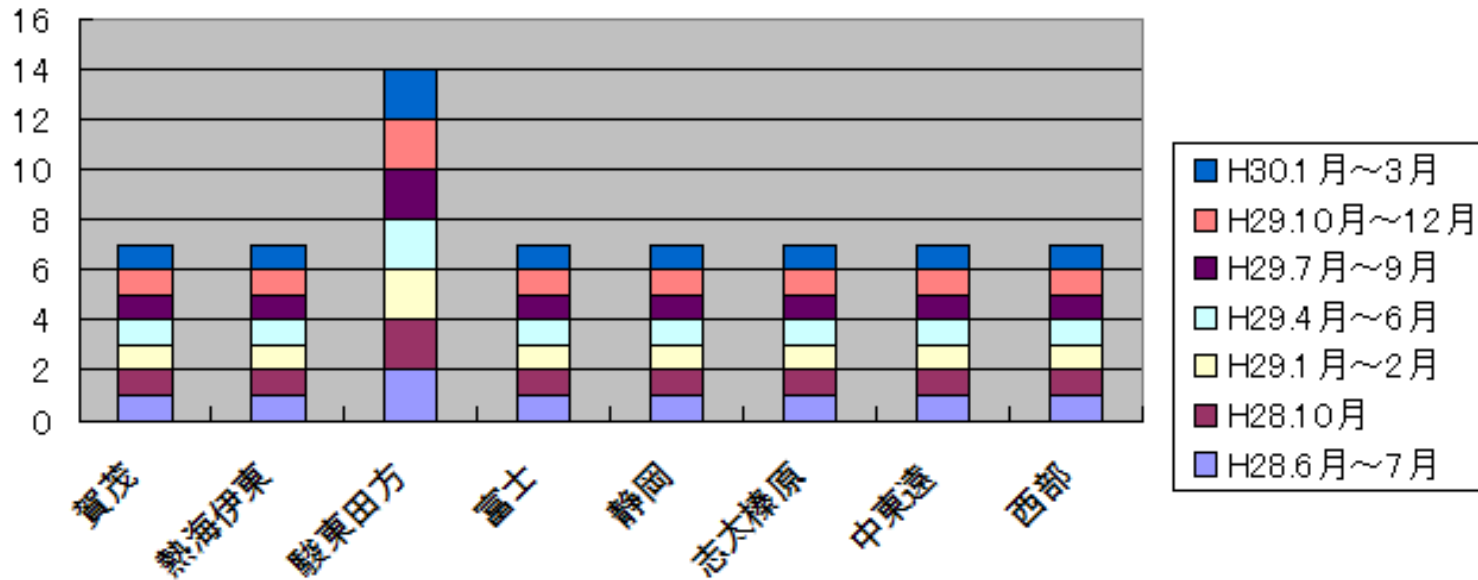
# 【平成28年度～】地域医療構想調整会議の開催

平成28年3月 「静岡県地域医療構想」策定

- 平成28年5月 地域医療構想調整会議を設置(9箇所)
- 議長は郡市医師会長、事務局は保健所が担っている
- 開催実績は平成28年度3回、平成29年度4回
- 平成30年度は計4回の開催を予定



■ 構想区域ごとの調整会議の開催状況(開催延べ回数) (H30.5月末時点)



※駿東田方圏域は、「駿東」「三島田方」に分けて開催

- 地域医療構想策定時から、関わりのある浜松医科大学の小林先生に参画を依頼
- 第三者的立場**として、県の医療政策に関して**専門的見地から助言**

## 【役割】

- 1 静岡県における**地域医療構想の進め方**について助言
  - …調整会議等での病床機能報告データの見せ方等について助言
- 2 各構想区域の調整会議に出席し、議論が活性化するよう助言
  - …**参加者の理解や認識を正しい方向へ導く**ような発言
- 3 県医療審議会に設置された「保健医療計画策定作業部会」(H28.5～H30.3)に出席し、調整会議での議論を踏まえて**課題の共有や解決策を助言**
  - …部会での議論を踏まえて県全体の方向性について調整会議で共有

## 【出席回数】

会 議	平成28年度	平成29年度
地域医療構想調整会議	8回	19回
保健医療計画策定作業部会	3回	4回

※その他、厚生労働省主催の研修会にも参加いただいている

## 【平成29年度】地域医療構想講演会アンケート集計結果より（抜粋）

- ・地域の実情に合った話が聞けて、イメージがしやすくなった。（病院）
- ・病院運営を検討するにあたり、中長期での視点を考える上で非常に勉強になった（病院）
- ・国の抱える問題と地域の抱える問題は視点が異なるので、自ら情報を収集しデータを分析していく必要があると感じた。（病院）
- ・療養病床の今後の方向性について、講演会の内容を担当者と共有し、さらに話し合っていきたい。（病院）
- ・地域における病床の将来プランの方向性を認識することができた。（診療所）
- ・データの重要性を再認識することができた。今後、関係部署や他病院と連携して取り組んでいきたい。（病院・医事課職員）

- 地域医療構想全般について分かりやすく講演いただき、アンケート結果を見ても、概ね目的を達成できたと考える。
- 中立的な視点から説明いただき、参加者からは納得の得られた感想が多かった。
- 今後、具体的にどのようにデータを活用していくか（データの見せ方）を検討していく必要がある。

## ○今年度の進め方

### 平成30年度 地域医療構想調整会議 想定スケジュール

平成30年5月現在。今後変更があり得る。

		平成30年度												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
県全体	医療審議会					第1回 (8/27)								第2回 (3/25)
	地域医療構想部会(仮)				第1回			中間報告			第2回 (下旬)			第3回 (月上旬)
地域医療構想調整会議		第1回 (~6月)			第2回 (~9月)			第3回 (~12月上旬)			第4回 (~2月下旬)			
想定議題	病床の機能分化と連携	H29病床機能報告結果			診療報酬改定を踏まえた急性期への対応			回復期機能の提供状況			継続協議			
	非稼働病床等への対応方針	非稼働病床への対応方針			稼働率の低い病床への対応方針			在宅医療の推進方策			継続協議			
	地域医療介護総合確保基金				基金を活用した取組の検討			継続協議			継続協議			
	2025年に向けた具体的対応方針	議論していない医療機関について協議			継続協議			継続協議			継続協議			
	構想区域ごとの議題	構想区域ごと随時協議			継続協議			継続協議			継続協議			